

## 産業廃棄物処理計画書

令和5年5月23日

新潟市長様

提出者

住所 新潟市北区松浜東町1-3-61

氏名 青木機工建設株式会社

代表取締役 青木 勇

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-258-2001

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	青木機工建設株式会社
事業場の所在地	新潟市管内
計画期間	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>管内産業廃棄物発生現場 角産業廃棄物発生事業場にて廃棄物を分別し、委託処分業者へ運及び処分</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・コンクリートがら・アスコンがら 処理業者へ委託 → 破碎し再資源化</li><li>・ガラス・陶磁器くず 処理業者へ委託 → 破碎し再資源化または破碎し埋立</li><li>・廃プラスチックくず 処理業者へ委託 → 破碎し再資源化または破碎し埋立</li><li>・金属くず 処理業者へ委託 → 破碎し有価物として売却</li><li>・木くず 処理業者へ委託 → 破碎し再資源化または破碎・焼却し埋立</li><li>・石膏ボード 処理業者へ委託 → 破碎し再資源化または破碎し埋立</li></ul>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

## 指示系統

## 統括責任者

。。。 □ 廃棄物処理に関する各種事項承認 □ 各事業場の作業・管理状況の把握と指導

## 管内現場責任者

。。。 □ 処理業者の剪定 □ 委託契約の締結 □ 現場作業員への指示・管理・教育

□ マニフェスト管理・保管

## 現場作業員

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（4年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石綿含有物	汚泥	木くず
	排出量	5,444.49 t	8.00 t	47.40 t	32.04 t	195.30 t	35.49 t	0.97 t	162.58 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物					
	排出量	1.01 t	23.60 t	3.43 t					
(これまでに実施した取組)									
解体工事現場内での分別解体を徹底。 再生利用可能なものは再生利用処理業者に委託し再資源化を促進する。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石綿含有物	汚泥	木くず
	排出量	2,000.00 t	5.00 t	30.00 t	20.00 t	100.00 t	25.00 t	1.00 t	100.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物					
	排出量	5.00 t	10.00 t	3.00 t					
(今後実施する予定の計画)									
引き続き分別解体を徹底して行う。 再生資源できるものについては再生利用の促進、現場内利用を考慮する。									

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	コンクリートがら、アスコンがら、木くず、ガラス、金属くずについては高い率で分別及び再利用が出来る。混合廃棄物抑制のため廃材が混ざらない様に分別・集積を行う。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	引き続き、分別解体及び廃材の集積を適切に行う。廃材が混ざらないように解体手順の見直しや集積方法及び集積場所の工夫をもって廃材の再生利用出来る状態を高める。								

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度 (年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石綿含有物	汚泥	木くず	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物						
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石綿含有物	汚泥	木くず	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物						
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度 (年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石綿含有物	汚泥	木くず	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物						
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石綿含有物	汚泥	木くず	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物						
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石棉含有物	汚泥	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石棉含有物	汚泥	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
（これまでに実施した取組）									
（今後実施する予定の計画）									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石棉含有物	汚泥	木くず
	全処理委託量	5,444.49 t	8.00 t	47.40 t	32.04 t	195.30 t	35.49 t	0.97 t	162.58 t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	32.04 t	t	35.49 t	t	38.00 t	
再生利用業者への処理委託量	5,444.49 t	8.00 t	47.40 t	t	195.30 t	t	0.97 t	124.58 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物					
	全処理委託量	1.01 t	23.60 t	3.43 t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.01 t	23.60 t	3.43 t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
（これまでに実施した取組）									
発生する廃棄物の種類を事前に把握し、運搬効率や有料認定の有無及び再生利用が可能かを加味して処理業者の選定を行い、委託契約の締結を行った。									

①計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	安定型石綿含有物	汚泥	木くず
	全処理委託量	2,000.00 t	5.00 t	30.00 t	20.00 t	100.00 t	25.00 t	1.00 t	100.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量				10.00 t		25.00 t		10.00 t
	再生利用業者への処理委託量	2,000.00 t	5.00 t	30.00 t	10.00 t	100.00 t		1.00 t	90.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物					
	全処理委託量	5.00 t	10.00 t	3.00 t					
	優良認定処理業者への処理委託量	5.00 t		3.00 t					
	再生利用業者への処理委託量		10.00 t						
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	(今後実施する予定の取組)								
	可能な限り、廃材の再生利用を可能とするため適切に分別解体を行う他、現場利用を考慮する等し、埋立処分となる廃棄物の削減に努める。								
※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	青木機工建設株式会社 代表取締役 青木 勇	提出者の住所	新潟市北区松浜東町1-3-61
事業場の名称	青木機工建設株式会社	事業場の所在地	新潟市管内
内容年度	5 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量  A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
コンクリートがら	現状	5,444.49					5,444.49		5,444.49		
	計画	2,000.00					2,000.00		2,000.00		
アスコンがら	現状	8.00					8.00		8.00		
	計画	5.00					5.00		5.00		
ガラス陶磁器くず	現状	47.40					47.40		47.40		
	計画	30.00					30.00		30.00		
廃プラスチック	現状	32.04					32.04	32.04			
	計画	20.00					20.00	10.00	10.00		
金属くず	現状	195.30					195.30		195.30		
	計画	100.00					100.00		100.00		
安定型石綿含有物	現状	35.49					35.49	35.49			
	計画	25.00					25.00	25.00			
汚泥	現状	0.97					0.97		0.97		
	計画	1.00					1.00		1.00		
木くず	現状	162.58					162.58	38.00	124.58		
	計画	100.00					100.00	10.00	90.00		
がれき類	現状	1.01					1.01	1.01			
	計画	5.00					5.00	5.00			
廃石膏ボード	現状	23.60					23.60	23.60			
	計画	10.00					10.00		10.00		
安定型混合廃棄物	現状	3.43					3.43	3.43			
	計画	3.00					3.00	3.00			
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合計	現状	5,954.31					5,954.31	133.57	5,820.74		
	計画	2,299.00					2,299.00	53.00	2,246.00		